

世界ラリー選手権  
(Rally Japan 2024) における  
経済波及効果調査報告書

令和7年2月

豊田市

## 目次

I. 調査の概要 .....	3
1. 調査目的 .....	3
2. 調査方法 .....	3
II. 経済波及効果の結果 .....	4
1. 世界ラリー選手権(ラリージャパン 2024)の経済波及効果計測結果 .....	4
2. 経済波及効果計測の詳細 .....	5
III. アンケート調査結果 .....	6
1. 調査結果の概要 .....	6
2. 調査結果からの考察 .....	8
3. 調査結果一覧 .....	12

## I. 調査の概要

### 1. 調査目的

---

---

豊田市が主催する世界ラリー選手権(ラリージャパン 2024)が、日本全国にもたらす経済波及効果を計測する基礎資料とするために実施した。

### 2. 調査方法

---

---

- 調査方法：豊田スタジアム・三河湖会場・豊田市駅前での調査員の聞き取りによるアンケート調査
- 調査地点・日時：
  - 令和6年11月23日(土)
    - 豊田スタジアム 13:00～17:30
    - 豊田市駅前 15:00～17:00
  - 令和6年11月24日(日)
    - 三河湖会場 9:30～16:00
- 調査人員：延べ16名
- 回収枚数：492枚（目標数：400枚）

## II. 経済波及効果の結果

### 1. 世界ラリー選手権(ラリージャパン 2024)の経済波及効果計測結果

◆経済波及効果総額	約 156 億 6,400 万円
◆来場者数	有料エリア：103,400 人 無料エリア：440,400 人

表 1 経済波及効果一覧(単位：百万円)

直接効果	第 1 次波及効果	第 2 次波及効果	総合効果
7,527	4,713	3,424	15,664

#### ◇経済波及効果とは

経済波及効果とは、新たな消費（新規需要額）が発生した場合に、その需要を満足するための生産に向けて、必要とされる（中間投入される）財・サービスの需要を通して、各部門の生産がどれだけ発生するかを金額で示したものである。

今回の経済波及効果の測定においては、以下に示す直接効果に第 1 次波及効果と第 2 次波及効果を加えたものを経済波及効果としている。

#### ➤ 直接効果

新たな消費行動によって産業の生産が直接的に増加する効果を指す。

ここでは、世界ラリー選手権の観戦やイベントに訪れた際の支出（総消費額）のうち、日本国内で最終的に生産された財やサービスに対する消費額を指す。

具体的には、ホテルや飲食店等の消費額に加え、チケット代や公式グッズ、スタジアム内外で購入した飲食費、スタジアム等への交通費などのうち、国内で生産された財やサービスに対する消費額を指す。

#### ➤ 第 1 次波及効果

新規需要額に該当する財やサービスを生産するために必要とされる財やサービスの生産活動（例えば材料の生産）を通して、国内の各産業の生産に波及する効果を指す。

国外で最終的に生産された財・サービスであっても、その生産にあたって、国内で生産された財やサービスを使っている場合は、国内の第 1 次波及効果に含まれる。

例えば、公式グッズの原材料である化学繊維などの国内での生産額の増加を指す。

#### ➤ 第 2 次波及効果

直接効果及び第 1 次波及効果によって所得を得た雇用者の消費行動が国内の各事業の生産に波及する効果を指す。

例えば、公式グッズやその原材料などを生産する雇用者が、その収入により食料品・衣服などを購入することで発生する各産業の生産増加を指す。

## 2. 経済波及効果計測の詳細

今回の試算にあたっては、ラリージャパン 2024 観戦者アンケートから得られた観戦者消費額及びイベント開催に伴う主催者等、参加チームによる消費額により、経済波及効果を推計した。

### ◇経済波及効果の詳細

表 2 経済波及効果一覧の詳細(単位：百万円)

	総消費額	直接効果	第1次波及効果	第2次波及効果	総合効果
観戦者	4,916.3	4,393.3	2,965.8	1,838.5	9,197.6
主催者等	2,814.6	2,679.0	1,295.5	1,425.6	5,400.1
参加チーム	524.7	455.0	451.9	159.8	1,066.7
合計	8,255.6	7,527.3	4,713.2	3,423.9	15,664.4

### ◇その他の効果

粗付加価値額	87 億 3,200 万円
雇用者所得誘発額	44 億 3,000 万円
雇用誘発数	1,168 人

#### ➤ 粗付加価値額

各部門の生産額によって生み出された付加価値であり、雇用者所得や営業余剰などを含む

#### ➤ 雇用者所得誘発額、雇用誘発数

各部門の生産により生み出される雇用者所得と、生産が1年かけて行われると想定した場合に誘発される雇用者数

表 3 その他の効果

	粗付加価値誘発額 (百万円)	雇用誘発数 (人)	
		うち雇用者所得誘発額 (百万円)	
観戦者	4,927.7	2,378.7	657
主催者	3,386.6	1,844.5	452
参加チーム	417.6	206.7	59
合計	8,731.9	4,429.9	1,168

## III. アンケート調査結果

### 1. 調査結果の概要

---

#### ◇来場者の特性

##### ●性別・年代

性別は「男性」が72.6%、「女性」が25.6%となっている。調査場所別にみると、三河湖会場で男性の割合が高くなっている。

年代は「50代」・「40代」・「30代」が多く、3つの年代で全体の70.0%を占める。調査場所別にみると、豊田スタジアムで「20歳未満」、豊田市駅前で「30代」・「40代」の割合が高い。

##### ●来場人数・一緒に来た人

来場人数は「2人」が49.0%と最も多く、平均来場人数は2.4人である。

一緒に来た人は「その他家族」が28.7%と最も多く、次いで「配偶者」が25.0%、「友人・知人」が23.8%となっている。

##### ●居住地

来場者の居住地は、「愛知県内」が58.3%、「愛知県外」が40.7%で「愛知県内」の方が多くなっている。

「愛知県内」の市町村別居住地は、「豊田市」が全体の24.2%と最も多く、次いで「名古屋市」が全体の9.3%となっている。

#### ◇ラリー観戦に伴う行動

##### ●宿泊

宿泊した来場者は28.9%で、宿泊数は「1泊」・「2泊」が多く、平均宿泊数は1.7泊となっている。

宿泊場所は「豊田市を除く愛知県内」が78.2%、「豊田市」が12.7%となっている。

##### ●チケットの種類

豊田スタジアムでの調査では、「カテゴリ-4」が48.9%と最も多く、次いで「カテゴリ-5(自由席)(通し券含む)」が30.1%となっている。

●滞在時間の延長について

競技終了後に豊田スタジアム内外で特別イベントを開催した場合の滞在時間延長に対する考えは、「内容による」が31.5%と最も多く、次いで「延ばしても良い」が29.2%、「延ばすつもりはない」が18.3%となっている。

開催を希望するイベントについては、「コース同乗走行体験」が27.6%と最も多く、次いで「デモ走行」が20.5%、「ラリー関係者との交流」が16.3%となっている。

●使用金額

ラリー観戦全行程での一人あたり平均使用金額は20,233円で、愛知県外からの来場者は40,233円、豊田市を含む愛知県内からの来場者は7,447円と愛知県外からの来場者の平均使用金額は愛知県内の約5.4倍となっている。

宿泊の有無別にみると、宿泊を伴う来場者の平均使用金額は日帰りの場合の約5.5倍となっている。

◇ラリージャパンの開催による効果

ラリージャパンが豊田市で開催されることによる効果は、「地域経済の活性化」が58.7%と最も多く、次いで「モータースポーツ振興/クルマへの興味関心の醸成」が52.4%、「豊田市の知名度向上」が31.3%となっている。

◇ラリー観戦における満足度

●満足度得点（5点満点）

満足度得点（5点満点）は、「ラリー観戦」・「イベント全体」・「会場コンテンツ（ブース・イベント）」で高く、「チケット価格」・「グッズの購入・充実度」で低いものの、いずれも4を超えている。

●チケット価格

「チケット価格」への満足度が他よりも低いが、豊田市駅前(無料エリア)で「有料でも観戦したい」と考える回答者が39.9%おり、有料観戦への抵抗感はあまり高くない。

チケットの希望価格は「5,000円」が31.5%と最も多く、平均希望額は5,950円となっている。なお、カテゴリ1(特典付き指定席)、カテゴリ5(自由席)の価格がそれぞれ35,000円、5,000円であることや、カテゴリ1のチケットで受けられる特典について回答者に説明したうえで調査を実施した。

## 2. 調査結果からの考察

### ◇消費額について

費目別の一人あたり消費額は宿泊費が4,032円と最も高い。宿泊したのは来場者の28.9%であったが、連泊した来場者が宿泊者の40.9%を占めており、宿泊費が高くなった可能性がある。

次いで繊維製品の土産代が2,084円となっている。今回の世界ラリー選手権公式グッズは、ユニフォーム・プルオーバー・Tシャツ・帽子・バッグなどの繊維製品の種類が多かったため、繊維製品の土産代が高くなったと考えられる。

表 4 一人あたり消費額(円)

費目		一人あたり消費額(円)
クルマ利用	レンタカー代	132
	ガソリン代	1,798
	駐車場代	587
	高速代	1,728
クルマ以外の交通手段	飛行機代	316
	鉄道代	574
	新幹線	1,595
	バス	235
宿泊費	宿泊費	4,032
飲食費	飲み物代	1,027
	食べ物代	1,474
	店舗での飲食費	1,626
お土産・グッズ購入	土産代 繊維製品	2,084
	土産代 工業製品	997
	土産代 食料品	1,022
他観光サービスの利用	他施設の入場料	167
	その他	46

- ※1 一人あたり消費額はアンケート回答者全体の平均値であり、各費目で支出のあった人の平均使用額ではない。
- ※2 各費目で支出のあった人の平均使用額は「III.アンケート調査結果 3.調査結果一覧」の表 7に記載している。



#### ◇消費額の拡大について

##### ●愛知県外からの来場者の増加

「愛知県外」からの来場者の平均使用金額は40,233円であり、豊田市を含む愛知県内在住者の平均使用金額(7,447円)の約5.4倍となっている。このように、愛知県外からの来場者は宿泊費・交通費などの影響で多くの消費を伴う。

このため、愛知県外からの来場者を増加させることで、さらなる消費額の拡大が期待できる。例えば、今回の世界ラリー選手権では宿泊と観戦のセット券が販売されており、今後はセット券に加えて、豊田市内での観光を組み合わせることなどが考えられる。なお、宿泊施設については「予約が取れない」・「料金が高い」といった意見も挙がっており、宿泊者の受け皿の充実が求められている。

##### ●愛知県内からの来場者の増加

愛知県内からの来場者についても、多くは日帰りであるが、愛知県外の来場者よりも豊田市来訪の敷居が低く、長時間滞在・複数日の参加を促せば消費額の拡大が期待できる。例えば、会場コンテンツの充実、複数日来場したくなるような日ごとの魅力的なイベントの実施、4日間通し券以外の複数日使用できるチケットの販売など長時間滞在・複数日の参加を促すが考えられる。

##### ●飲食費の増加

会場での飲み物代、食べ物代、店舗での飲食費の一人あたり消費額の合計は4,127円と宿泊費よりも多く、「飲食店の充実度」の満足度を向上させる工夫によりさらなる消費額の拡大が期待できる。

例えば、三河湖会場では「飲食店の充実度」に関する満足度得点が低く、「手作り工房山遊里」の他にも、駐車スペースや観戦エリアの工夫などでキッチンカーの充実を図ることなどにより消費額の拡大が期待できる。その他の工夫としては、豊田市駅前では「飲食店の開店時間が短く、競技終了後には閉まっている」との意見もあり、例えば近隣飲食店に協力いただきラリージャパン会期中における営業時間の延長などが考えられる。

## ●土産代の増加

会場での土産代（繊維製品、工業製品、食品）の一人あたり消費額の合計も4,103円と宿泊費よりも多く、「グッズの購入・充実度」の満足度を向上させる工夫によりさらなる消費額の拡大が期待できる。

今回の調査では、「欲しいグッズが会期初日で売り切れて買えなかった」・「販売場所の待機列が長かった」などの意見があり、「グッズの購入・充実度」に関する満足度得点がやや低くなっている。満足度向上のための工夫として、グッズの売り切れ対策としては各日の販売数確保、一人あたりの購入数制限、事前予約制の導入、売り切れ商品の後日販売などが考えられる。待機列の混雑緩和については、販売場所・レジの増設、スタッフの増員、SNSでの商品情報・支払い方法の周知や売り切れ状況のリアルタイム発信などが考えられる。

## ◇滞在期間の延長について

競技終了後に豊田スタジアム内外で特別イベントを開催した場合の滞在時間延長に対する考えは、「豊田市内」・「豊田市を除く愛知県内」では「延ばしても良い」が最も多く30%を超えている。一方、「豊田市を除く愛知県内」・「愛知県外」からの来場者では、「延ばすつもりはない」が20%を超えており、豊田市との往復に時間がかかる場合は滞在時間延長に前向きではない可能性が考えられる。

開催を希望するイベントについては、「コース同乗走行体験」が27.6%と最も多く、次いで「デモ走行」が20.5%、「ラリー関係者との交流」が16.3%となっている。特に、「コース同乗走行体験」は「延ばしてもいい」及び「内容による」と回答した人の半数が開催を希望しており、ニーズが高く集客性があると考えられる。

## ◇有料観客の獲得について

### ●満足度向上による有料観客のリピーター獲得

有料観客のリピーター獲得のため、「飲食店の充実度」、「グッズ購入・充実度」以外の観点においても満足度向上を図る必要がある。

「ラリー観戦」の満足度得点はその他の項目と比較して高いが、「運営・案内」・「観戦環境」・「会場設備」に関する意見が挙がっている。具体的な満足度向上の工夫について、「運営・案内」に関しては、自動車や人の誘導の分かりにくさに関する意見が多く、案内スタッフの増員、会場案内看板の分かりやすさ

向上、SNS を利用した案内情報の発信などが考えられる。「観戦環境」に関しては、三河湖会場において「観戦エリアが遠い」といった意見が多く、観戦エリアやコースの見直しなどが求められる。「会場設備」に関しては、豊田スタジアムでは休憩スペース・ベンチの拡充を求める意見が多く、三河湖会場ではトイレの混雑に関する意見が多かったため、仮設のベンチやトイレの増設などの対応が考えられる。

「会場コンテンツ（ブース・イベント）」の満足度得点も「ラリー観戦」・「イベント全体」に次いで高いが、さらなる満足度向上に向けて、こどもやモータースポーツに詳しくない人でも誰もが楽しめるコンテンツの充実を図る必要がある。特に三河湖会場では、競技間の時間に楽しめるコンテンツが少ないという意見もあり、さらなるコンテンツの充実が期待される。

「チケット価格」の満足度得点は他の項目と比較して低い。イベント各項目の満足度底上げによる「チケット価格」への納得感向上、セット券の充実などによる満足度向上が求められる。価格以外については、チケット購入サイトの分かりにくさに関する意見があるため、分かりやすいチケット種別の設定などが工夫として考えられる。

#### ●新規の有料観客の獲得

無料エリアの豊田市駅前での回答者は、「有料でも観戦したい」が 39.9%、次いで「内容による」が 18.9%であり、例えばラリージャパン 2024 で行われたコースウォーク・バイクパフォーマンス・アーティストライブといった有料エリアでの魅力的なイベント実施・ブースの設置を今後行うことで、新規の有料観客の獲得が期待できる。また、有料コンテンツの充実だけでなく、会場に行ってみたいと思ってもらえるような、イベントの情報提供、積極的な PR が望まれる。

### 3. 調査結果一覧

#### 問1① 性別

「男性」が72.6%、「女性」が25.6%となっている。

調査場所別にみると、三河湖会場で男性の割合が高くなっている。

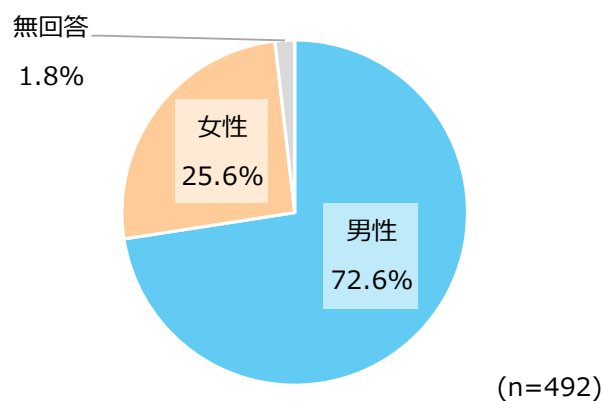


図1 性別

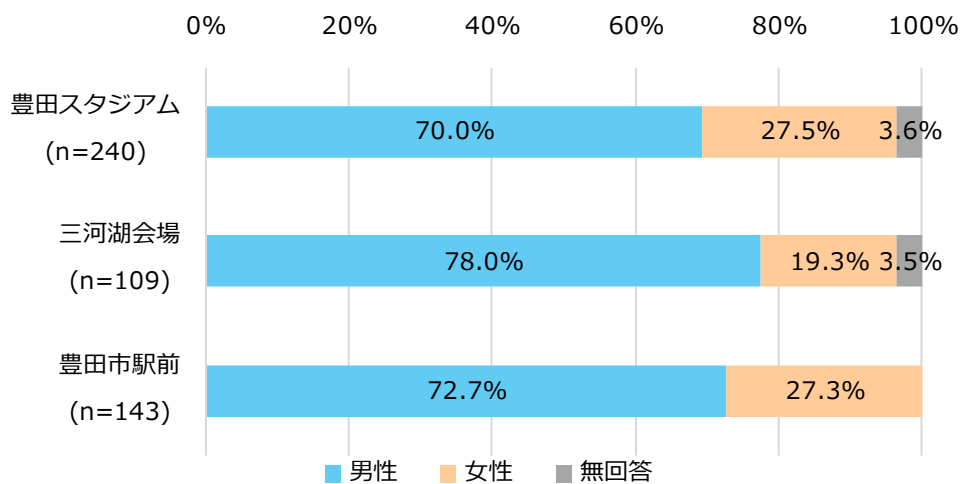


図2 調査場所別の性別

問1② 年代

「50代」が28.7%と最も多く、次いで「40代」が25.1%、「30代」が16.2%となっている。「50代」・「40代」・「30代」で全体の70.0%を占める。

調査場所別にみると、豊田スタジアムは20代以下の割合が高い。三河湖会場は40代以上の割合が高い。豊田市駅前はこども連れの家族が多く、「30代」と「40代」の割合が高い。

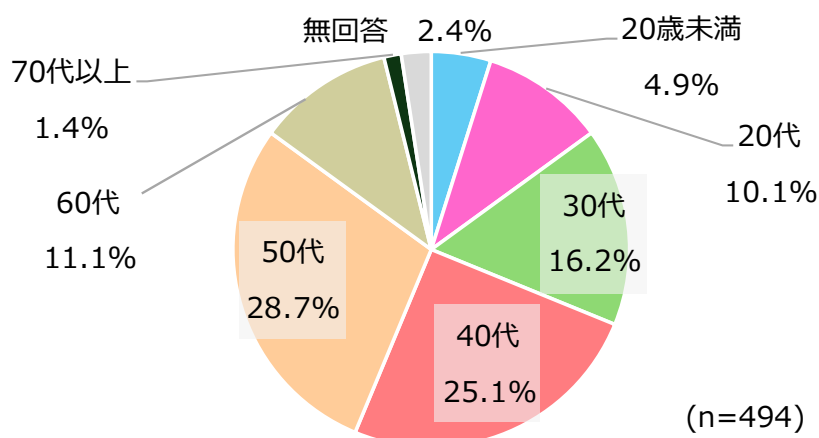


図3 年代

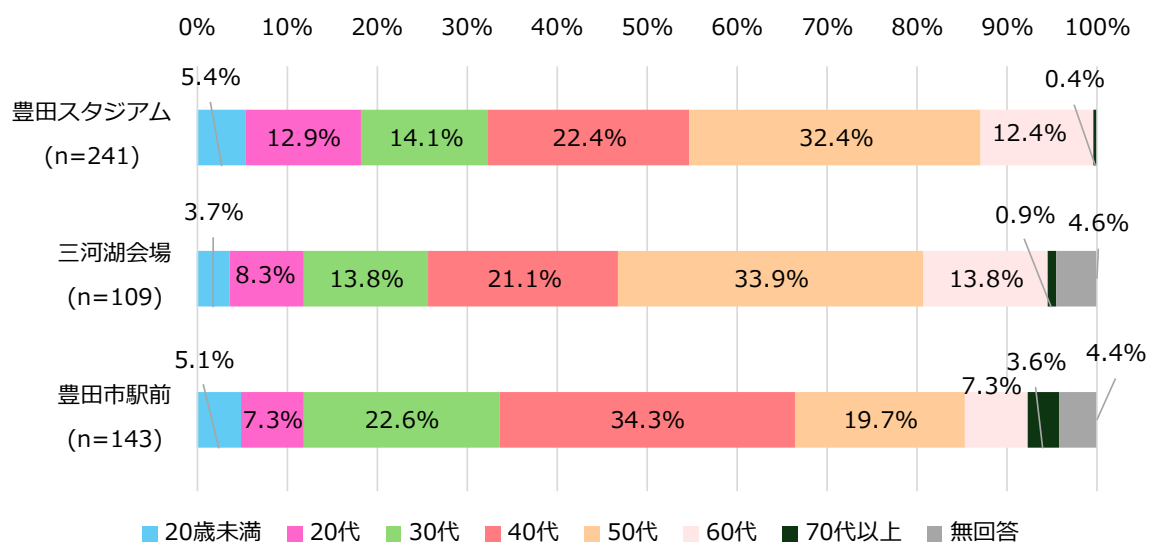


図4 調査場所別年代

問2① 来場人数

「2人」が49.0%と最も多く、次いで「3人」が19.3%、「1人」が16.7%となっている。平均来場人数は2.4人となっている。

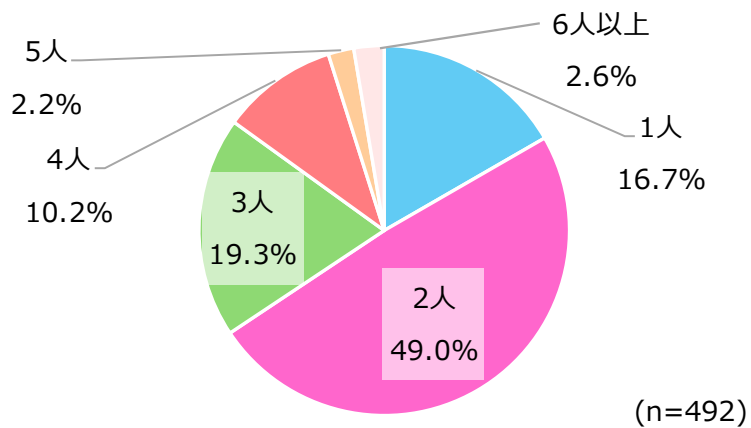


図5 来場人数

問2② 一緒に来た人(複数回答可)

「その他家族」が28.7%と最も多く、次いで「配偶者」が25.0%、「友人・知人」が23.8%となっている。

調査場所別にみると、豊田スタジアムでは「友人・知人」の割合が高い。三河湖会場では「小学生以下の子ども」の割合が低いが、豊田市駅前では「小学生以下の子ども」の割合が高い。

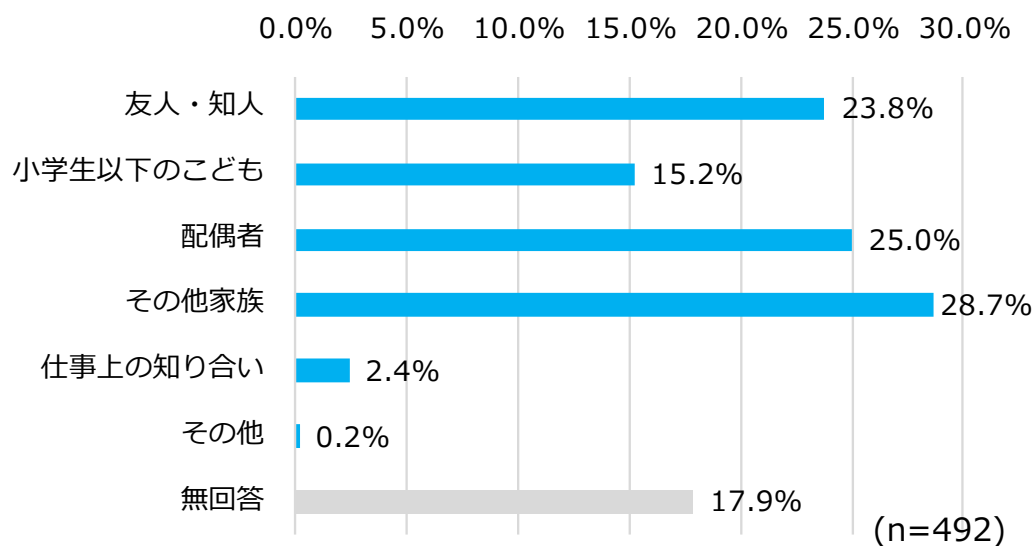
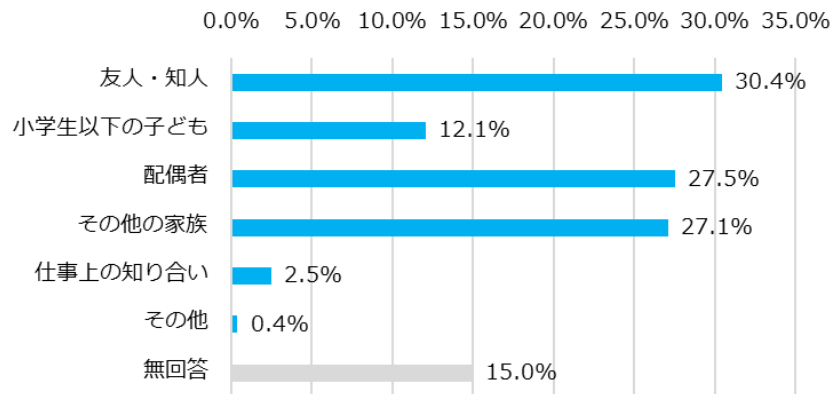
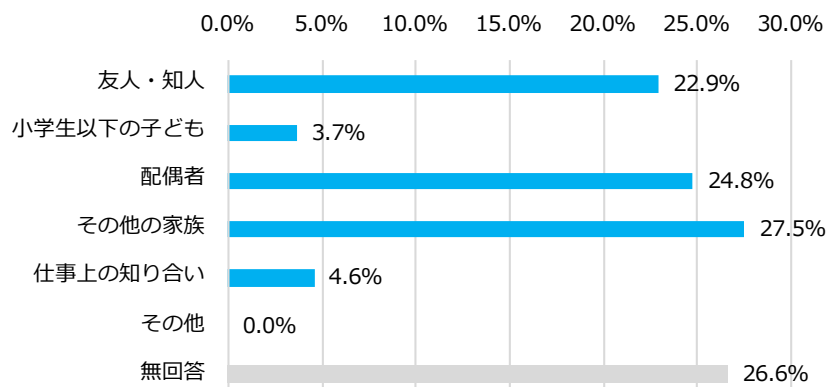


図6 一緒に来た人

### 豊田スタジアム(n=240)



### 三河湖会場(n=109)



### 豊田市駅前(n=143)

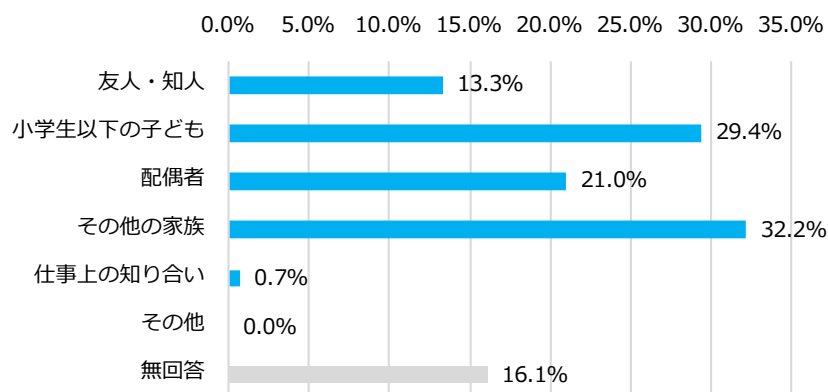


図 7 調査場所別一緒に来た人



問2③ 居住地

「愛知県内」が58.3%、「愛知県外」が40.7%で「愛知県内」の方が多くなっている。

「愛知県内」の市町村別居住地は、「豊田市」が全体の24.2%と最も多く、次いで「名古屋市」が全体の9.3%となっている。

「愛知県外」の都道府県別居住地は、人口の多い「東京都」・「大阪府」や、隣県である「岐阜県」・「静岡県」が多い。

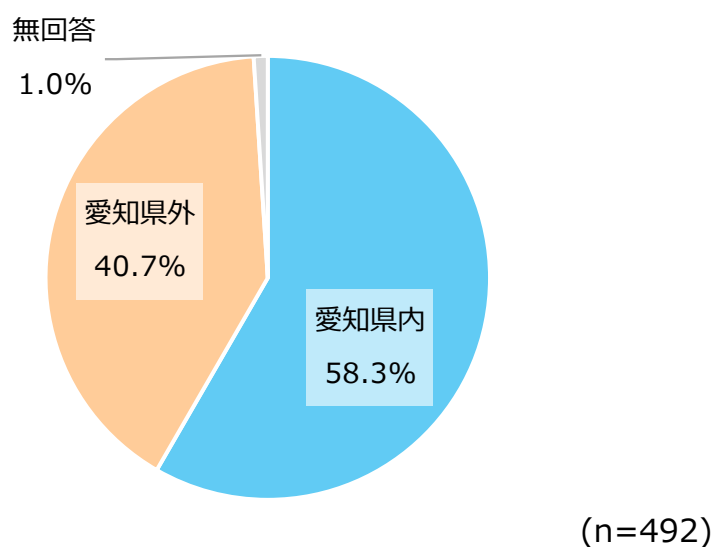


図8 居住地

表5 「豊田市を除く愛知県内」の市町村別居住地

市町村	回答数	「愛知県内」に占める割合(%)	全体に占める割合(%)
豊田市	119	40.1%	24.2%
名古屋市	46	15.5%	9.3%
岡崎市	19	6.4%	3.9%
みよし市	8	2.7%	1.6%
春日井市	6	2.0%	1.2%
刈谷市	6	2.0%	1.2%
西尾市	6	2.0%	1.2%
豊橋市	6	2.0%	1.2%
日進市	5	1.7%	1.0%
知立市	4	1.3%	0.8%
豊川市	4	1.3%	0.8%
長久手市	4	1.3%	0.8%
その他	32	10.8%	6.5%

表 6 「愛知県外」の都道府県別居住地

都道府県	回答数	「愛知県外」に 占める割合(%)
東京都	26	12.3%
静岡県	20	9.5%
大阪府	20	9.5%
岐阜県	20	9.5%
千葉県	16	7.6%
神奈川県	14	6.6%
埼玉県	11	5.2%
長野県	10	4.7%
石川県	9	4.3%
兵庫県	9	4.3%
三重県	8	3.8%
京都府	5	2.4%
滋賀県	5	2.4%
その他	19	9.0%

問3 豊田市への来訪回数(豊田市在住者を除く)

「4回目以上」が45.3%と最も多く、次いで「初めて」が25.2%となっている。  
 居住地別にみると、「豊田市を除く愛知県内」在住者は「4回目以上」が71.4%とも最も多く、「愛知県外」在住者における「4回目以上」の割合よりも高くなっている。「愛知県外」在住者では、「初めて」が36.5%と最も多い。

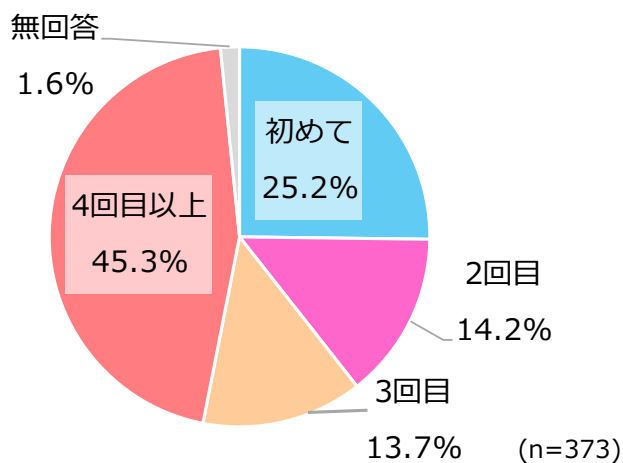


図9 豊田市への来訪回数

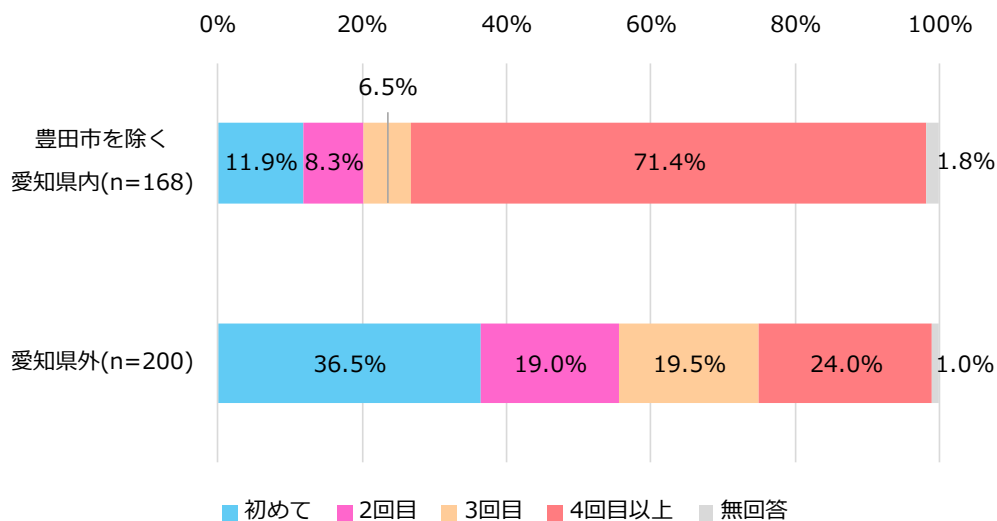


図10 豊田市への来訪回数

問4① 宿泊の有無と宿泊数

「日帰り」が66.5%、「宿泊」が28.9%となっている。宿泊数は「1泊」が51.4%と最も多く、次いで「2泊」で26.8%、「3泊」で9.2%となっている。平均宿泊数は1.7泊となっている。

居住地別の宿泊の有無は、「豊田市を除く愛知県内」で宿泊があったのは3.0%で、「愛知県外」では68.5%となっている。

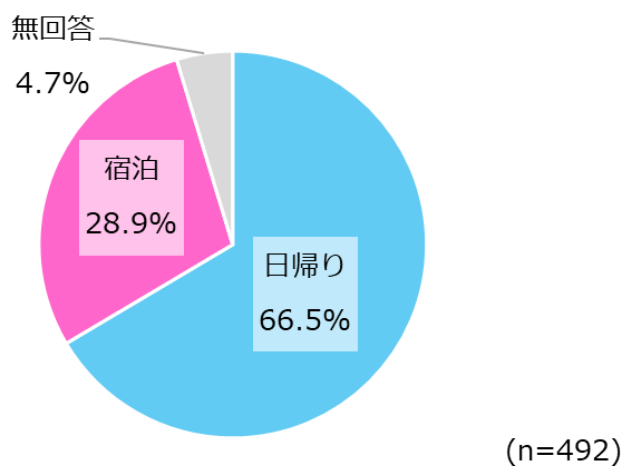


図 11 宿泊の有無

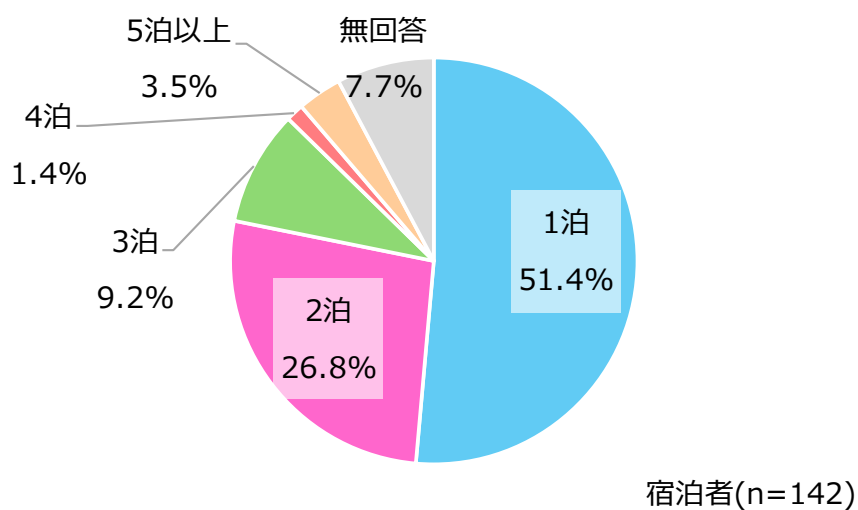


図 12 宿泊数

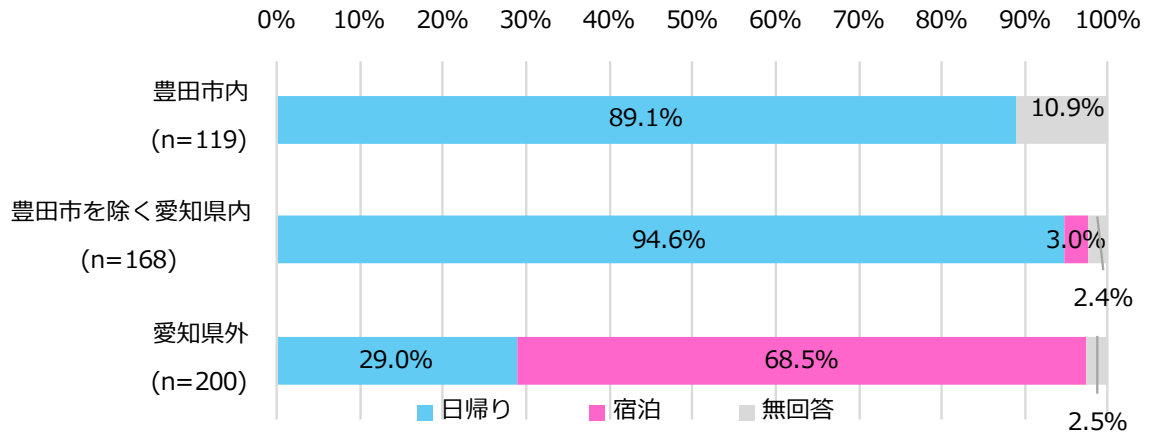


図 13 居住地別宿泊の有無

問 4 ② 宿泊場所

「豊田市を除く愛知県内」が 78.2%と最も多く、次いで「豊田市」が 12.7%となっている。「豊田市」における具体的な場所として、ルートイン（豊田陣中、豊田元町）・AB ホテル（豊田本町、三河豊田）・実家・クルマ（車中泊）などの回答があった。

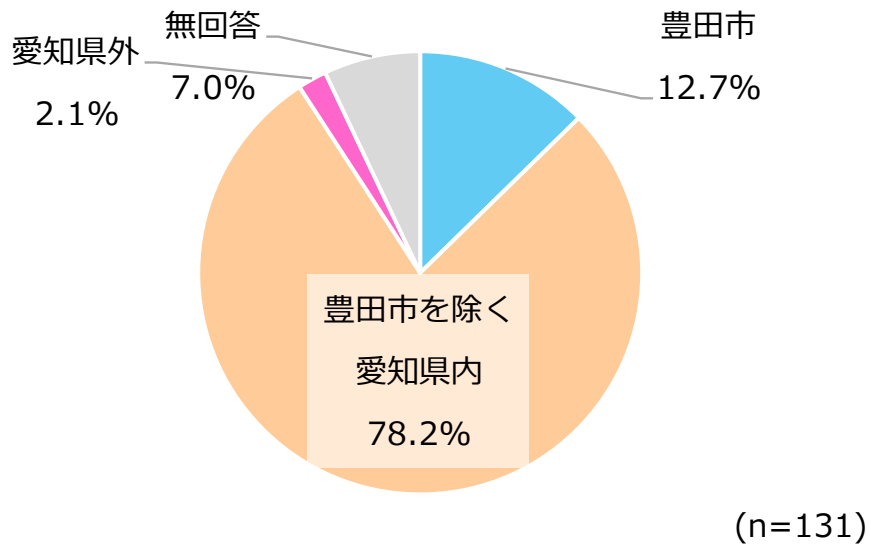


図 14 宿泊場所

【豊田スタジアムのみ】

問5 購入したチケットの種類

「カテゴリ4」が48.9%と最も多く、次いで「カテゴリ5(自由席)(通し券含む)」が30.1%となっている。

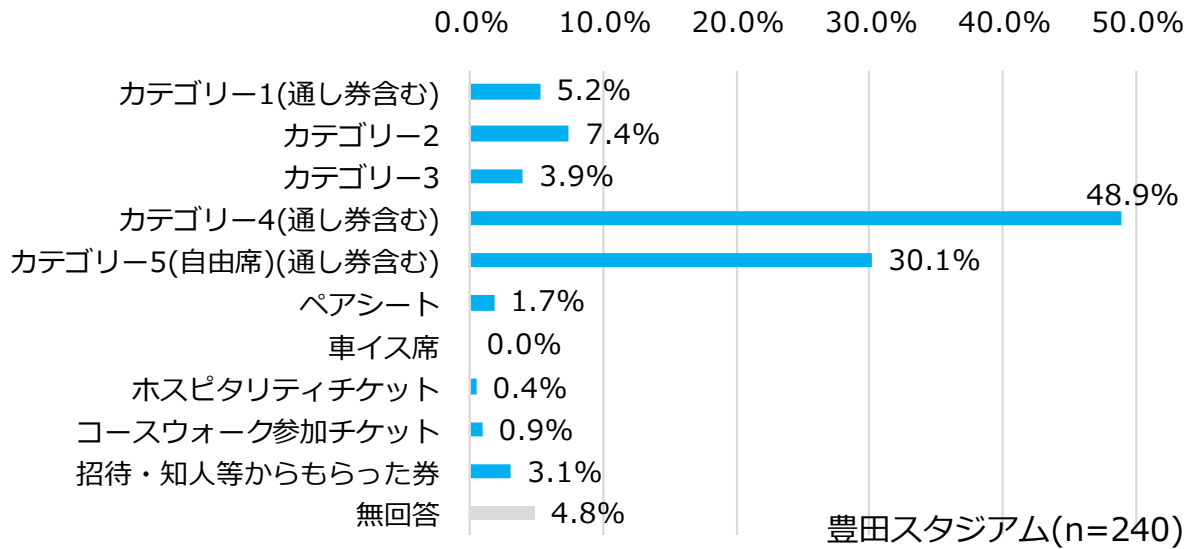


図 15 購入したチケットの種類

【豊田スタジアム・三河湖会場のみ】

問6 レース終了後に豊田スタジアム内外で特別イベントを開催した場合の滞在時間延長に対する考え

「内容による」が31.5%と最も多く、次いで「延ばしても良い」が29.2%、「延ばすつもりはない」が18.3%となっている。

年齢別にみると、20歳未満で「分からない」の割合が他の世代より高い。「20代」・「30代」・「40代」では、「内容による」の割合が他の世代より高い。

居住地別にみると、「豊田市」・「豊田市を除く愛知県内」で「延ばしても良い」が30%を超えている。「延ばすつもりはない」は「豊田市を除く愛知県内」・「愛知県外」で20%を超えている。

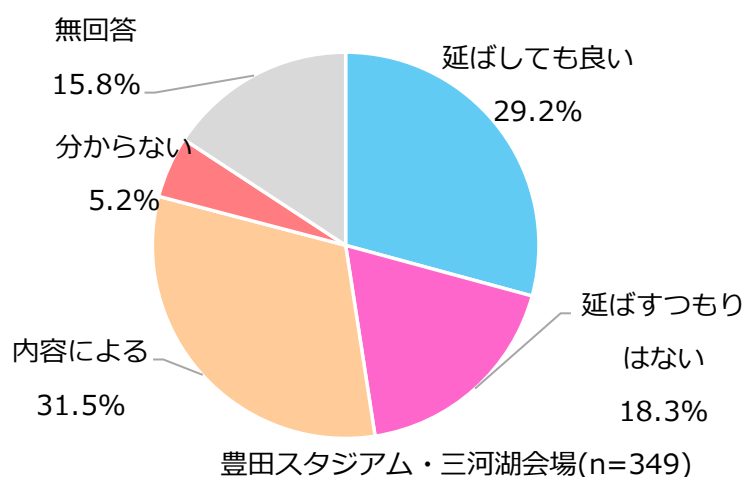


図 16 滞在時間延長に対する考え

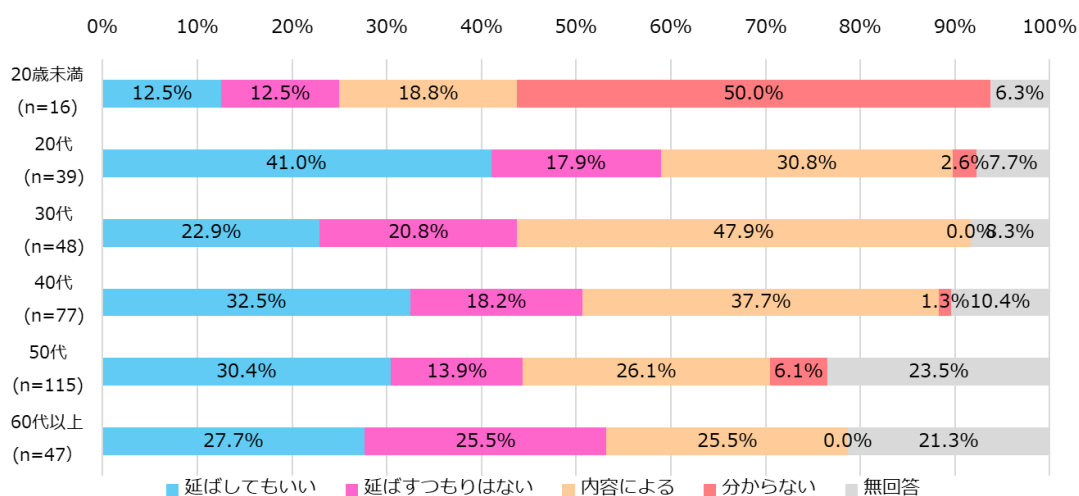


図 17 年齢別の滞在時間延長に対する考え

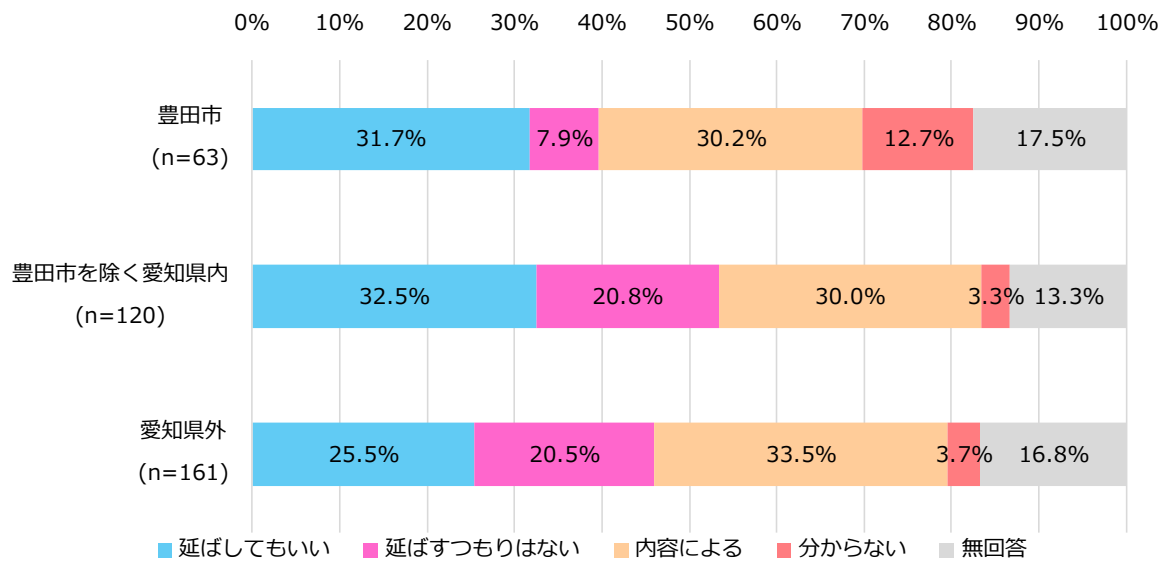


図 18 居住地別の滞在時間延長に対する考え



【豊田スタジアム・三河湖会場のみ】

問7 滞在時間を延ばすことを前提に考えた場合に豊田スタジアム内外で開催を希望するイベント(複数回答可)

「コース同乗走行体験」が27.6%と最も多く、次いで「デモ走行」が20.5%、「ラリー関係者との交流」が16.3%となっている。

居住地別にみると、「コース同乗走行体験」が最も多く、次いで「デモ走行」が多い傾向は同様である。「トヨタ自動車工場見学」の割合は「豊田市」よりも「豊田市を除く愛知県内」・「愛知県外」で高くなっている。

問6の回答別にみると、「コース同乗走行体験」が最も多く、次いで「デモ走行」が多い傾向は同様である。問6で「延ばしても良い」・「内容による」と回答した場合は、各イベントの開催を期待する割合が「延ばすつもりはない」・「分からない」と回答した場合よりも高くなっている。特に、問6で「延ばしても良い」と回答した場合は、「コースウォーク」・「トヨタ自動車工場見学」・「チームブース見学」の割合が問6で別の回答をした場合よりも高くなっている。

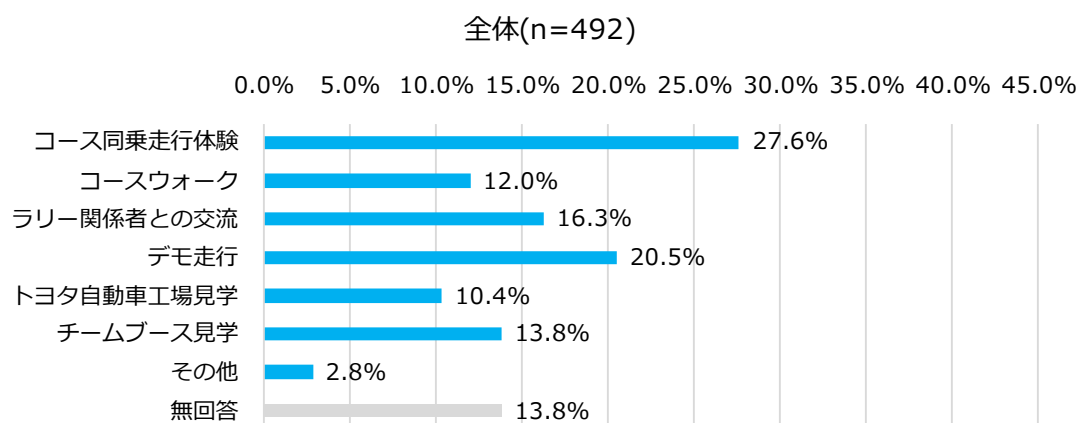


図 19 開催を希望するイベント

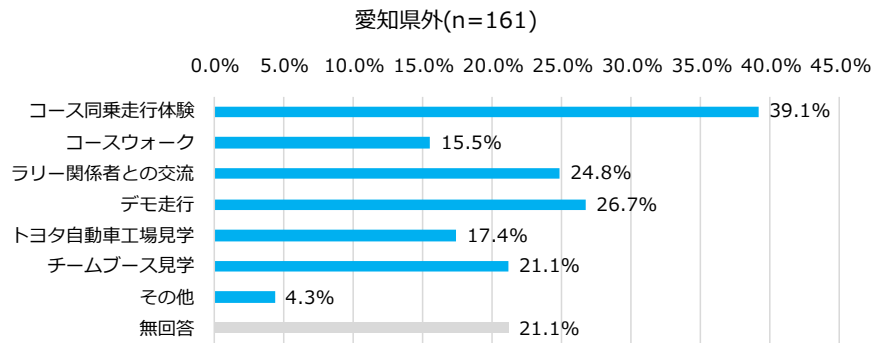
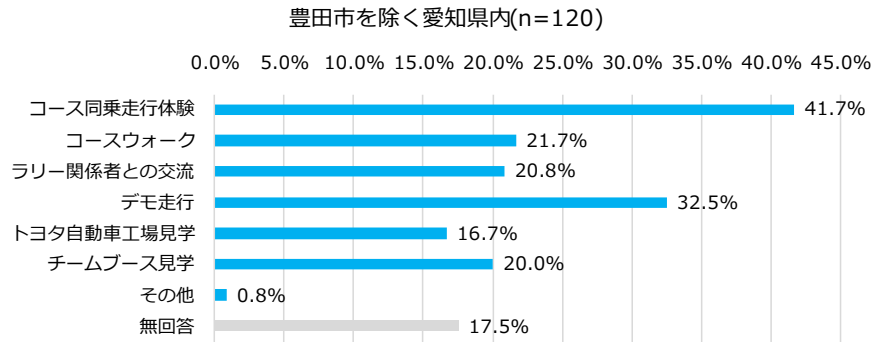
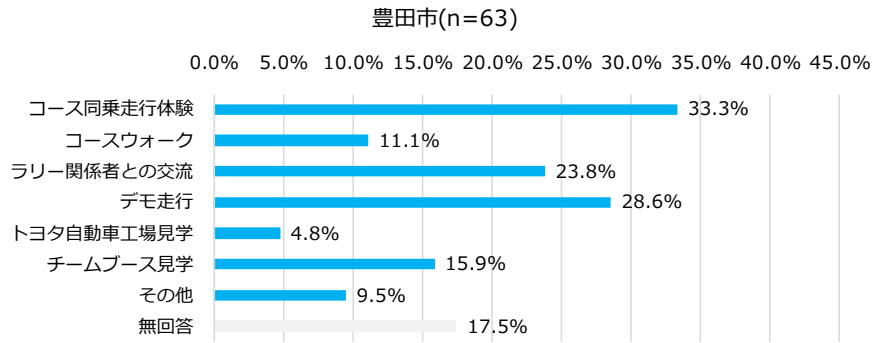


図 20 居住地別の開催希望イベント

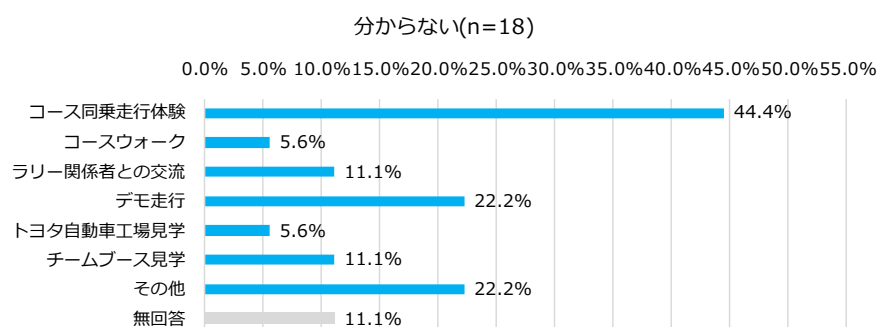
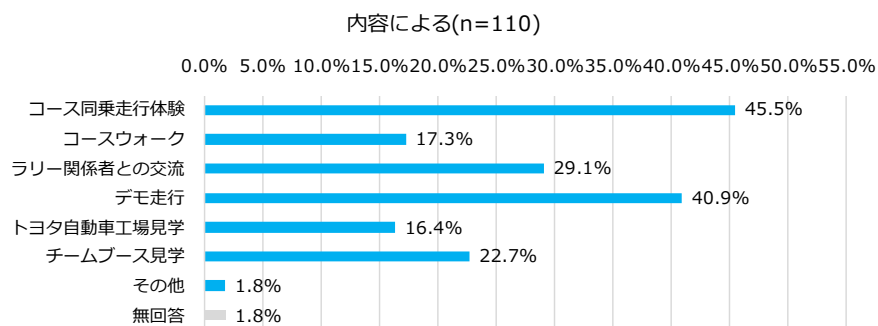
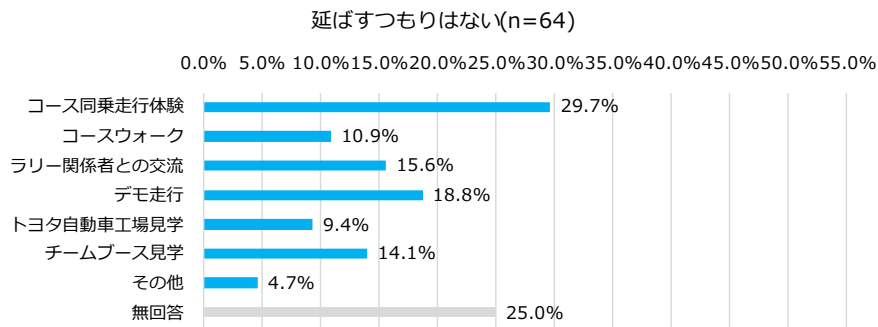
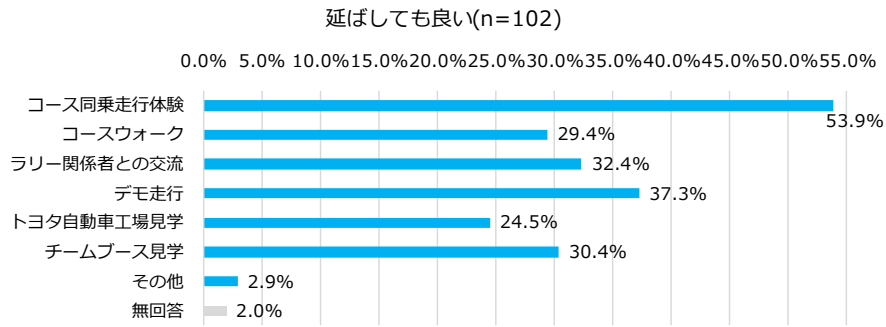
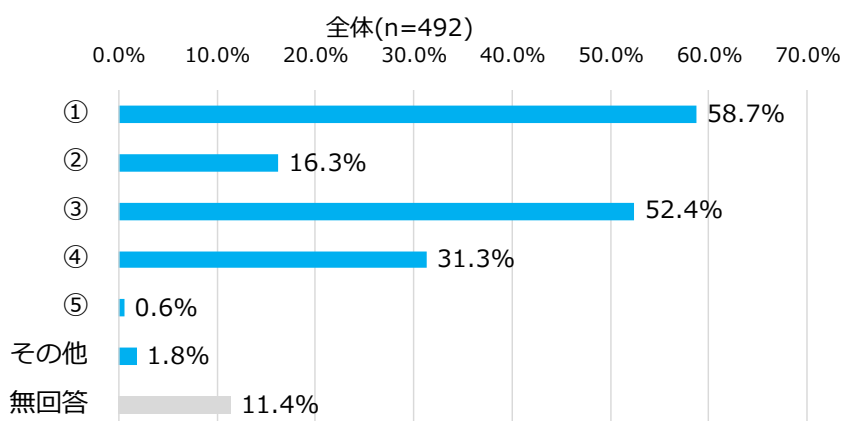


図 21 問 6 の回答別の開催希望イベント

問8 ラリージャパンが豊田市で開催されることによる効果（複数回答可）

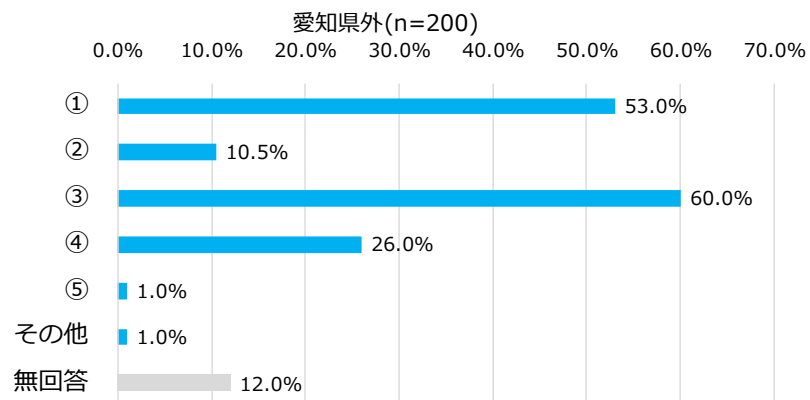
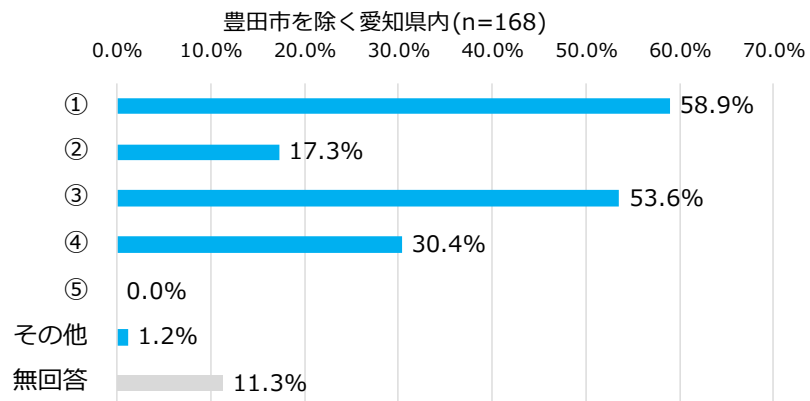
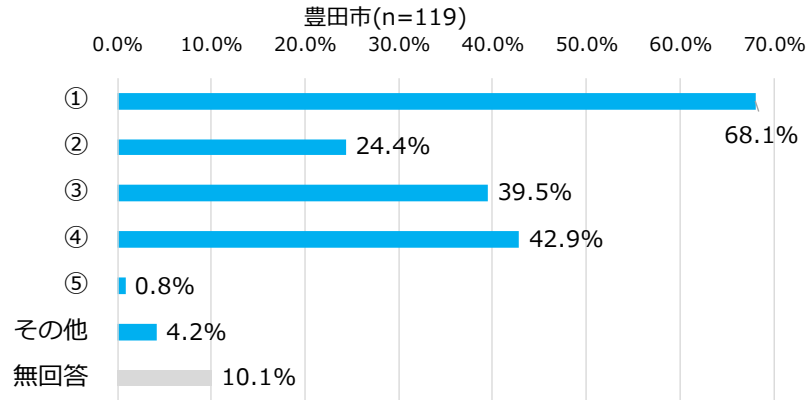
「地域経済の活性化」が58.7%と最も多く、次いで「モータースポーツ振興/クルマへの興味関心の醸成」が52.4%、「豊田市の知名度向上」が31.3%と多い。

居住地別にみると、「豊田市」では「地域経済の活性化」が68.1%、「豊田市の知名度向上」が42.9%と他の地域のよりも高くなっている。「豊田市を除く愛知県内」・「愛知県外」では、「豊田市」と比較して「モータースポーツ振興/クルマへの興味関心の醸成」の割合が高い。



- ① 地域経済の活性化
- ② 地域の誇りや愛着の醸成
- ③ モータースポーツ振興/クルマへの興味関心の醸成
- ④ 豊田市の知名度向上
- ⑤ 特に効果はない

図 22 ラリージャパンの開催効果



- ①地域経済の活性化
- ②地域の誇りや愛着の醸成
- ③モータースポーツ振興/クルマへの興味関心の醸成
- ④豊田市の知名度向上
- ⑤特に効果はない

図 23 居住地別のラリージャパンの開催効果

問9 ラリー観戦全行程での一人あたり平均使用金額（予定も含む）

平均使用金額は、20,233円となっている。費目別にみると、飛行機代が29,231円と最も高く、次いで宿泊費が20,260円、次いで新幹線代が19,753円となっている。

居住地別にみると、愛知県外の来場者が全行程の使用金額が最も高く、費目別にみると、交通費、宿泊費、店舗での飲食費などが高い。

宿泊の有無別にみると、宿泊した来場者の使用金額は日帰りの場合の約5.5倍で、費目別にみると交通費、店舗での飲食費、土産代などが高い。

表7 費目別全行程での一人あたりの平均使用金額

費目		人数(人)	平均使用金額(円)
クルマ利用	レンタカー代	13	12,231
	ガソリン代	577	3,742
	駐車場代	385	1,832
	高速代	335	6,195
クルマ以外の交通手段	飛行機代	13	29,231
	鉄道代	356	1,936
	新幹線代	97	19,753
	バス代	35	8,079
宿泊費	宿泊費	239	20,260
飲食費	飲み物代	750	1,644
	食べ物代	788	2,247
	店舗での飲食費	362	5,394
お土産・グッズ購入	土産代 繊維製品	464	5,395
	土産代 工業製品	340	3,521
	土産代 食料品	341	3,598
他観光サービスの利用	他施設の入場料	88	2,282
	その他	23	2,426

※使用金額は各費目で支出のあった人の平均値であり、アンケート回答者全体の平均値ではない

表8 居住地別全行程での一人あたり平均使用金額

単位：円

	居住地別			
	全体	豊田市	豊田市を除く 愛知県内	愛知県外
使用金額	20,233	5,565	8,830	40,233

表 9 居住地別費目別全行程での一人あたりの平均使用金額

費目		豊田市		豊田市を除く愛知県内		愛知県外	
		人数(人)	平均使用金額(円)	人数(人)	平均使用金額(円)	人数(人)	平均使用金額(円)
クルマ利用	レンタカー代			5	3,000	12	10,333
	ガソリン代	75	652	223	1,564	291	6,001
	駐車場代	41	1,122	158	1,536	196	2,010
	高速代	3	1,107	50	1,491	275	7,184
クルマ以外の交通手段	飛行機代					10	34,000
	鉄道代	48	524	163	1,619	77	4,940
	新幹線代	0		3	10,000	93	19,957
	バス代	8	2,098	6	3,333	17	13,882
宿泊費	宿泊費	0		8	10,500	206	22,935
飲食費	飲み物代	189	1,569	246	1,309	312	1,946
	食べ物代	191	1,817	274	1,879	319	2,826
	店舗での飲食費	31	1,919	100	3,490	214	7,173
お土産・グッズ購入	土産代 繊維製品	60	5,389	155	4,380	237	6,240
	土産代 工業製品	68	2,630	121	3,093	132	4,835
	土産代 食料品	65	2,740	95	2,580	166	4,830
他観光サービスの利用	他施設の入場料	58	2,164	22	927	37	1,430
	その他	6	2,500	2	5,000	8	3,850

※使用金額は各費目で支出のあった人の平均値であり、アンケート回答者全体の平均値ではない

表 10 宿泊の有無別全行程での一人あたり平均使用金額

単位：円

	全体		
		日帰り	宿泊
使用金額	20,233	9,229	50,495

表 11 宿泊の有無別費目別全行程での一人あたりの平均使用金額

費目		日帰り		宿泊	
		人数(人)	平均使用金額(円)	人数(人)	平均使用金額(円)
クルマ利用	レンタカー代	7	5,000	12	10,333
	ガソリン代	383	1,964	199	7,030
	駐車場代	276	1,478	115	2,329
	高速代	146	3,263	183	8,645
クルマ以外の交通手段	飛行機代	2	20,000	10	34,000
	鉄道代	214	1,801	55	4,303
	新幹線代	19	11,158	77	21,610
	バス代	18	2,932	15	15,333
宿泊費	宿泊費	8	7,200	208	22,956
飲食費	飲み物代	480	1,401	229	2,254
	食べ物代	511	1,879	230	3,121
	店舗での飲食費	142	3,419	193	7,450
お土産・グッズ購入	土産代 繊維製品	271	4,803	172	6,631
	土産代 工業製品	210	3,133	96	4,973
	土産代 食料品	170	2,949	141	4,866
他観光サービスの利用	他施設の入場料	81	1,809	31	1,561
	その他	10	4,500	6	1,800

※使用金額は各費目で支出のあった人の平均値であり、アンケート回答者全体の平均値ではない



#### 問 10 ラリー観戦の満足度(5点満点)

「ラリー観戦」が 4.58 と最も高く、次いで「イベント全体」が 4.54、「会場コンテンツ(ブース・イベント)」が 4.49 となっている。なお、満足度得点は「満足」という回答を 5 点、「まあ満足」を 4 点、「どちらでもない」を 3 点、「やや不満」を 2 点、「不満」を 1 点とし、「分からない」は除いて平均を算出した。満足度の割合については「満足」・「まあ満足」の割合が「グッズの購入・充実度」で 64.5% と最も低く、次いで「チケット価格」で 71.1%、「飲食店の充実度」73.3% となっている。

調査場所別にみると、三河湖会場では「グッズの購入・充実度」・「飲食店の充実度」・「チケット価格」に対する満足度得点が豊田スタジアムよりも低い。満足度の割合は、三河湖会場で「グッズの購入・充実度」・「飲食店の充実度」・「チケット価格」に「満足」と回答した割合が低いものの、「ラリー観戦」に「満足」と回答した割合が他の場所よりも高くなっている。

居住地別にみると、豊田市を除く愛知県内の在住者は他の地域の在住者よりも満足度得点が低い傾向にある。満足度の割合は、豊田市以外の在住者は豊田市在住者と比較して「グッズの購入・充実度」・「飲食店の充実度」・「チケット価格」における「どちらでもない」の割合が高い。

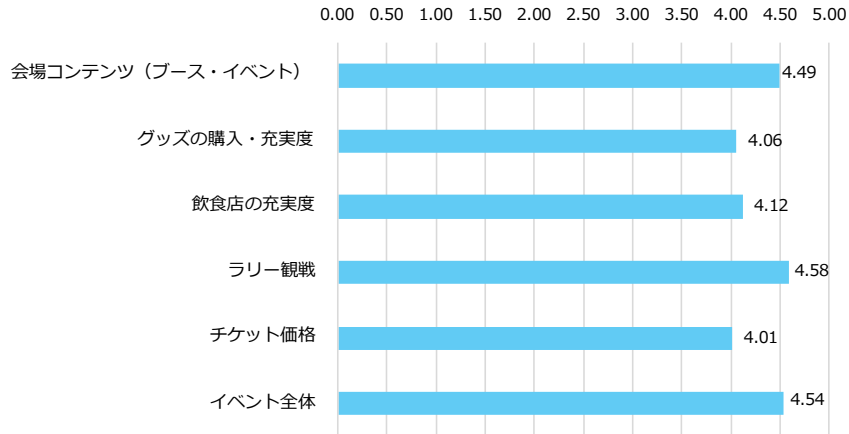


図 24 満足度得点

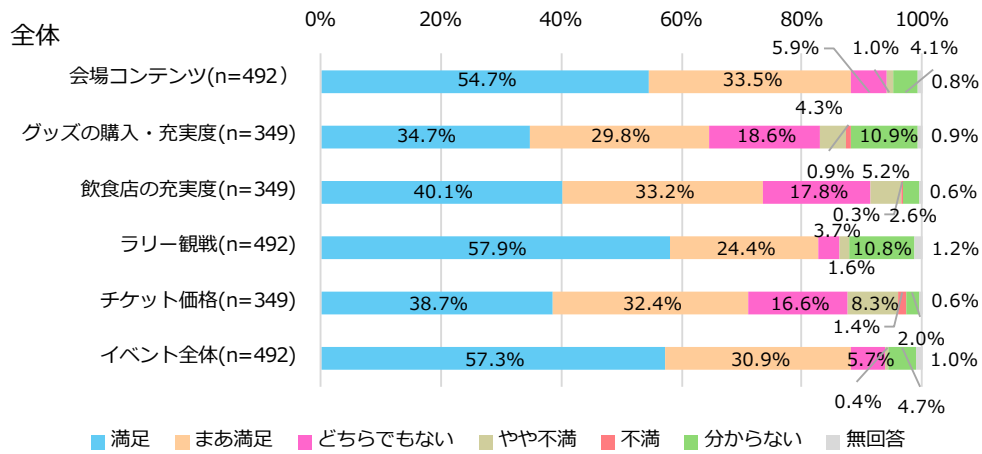


図 25 満足度の割合

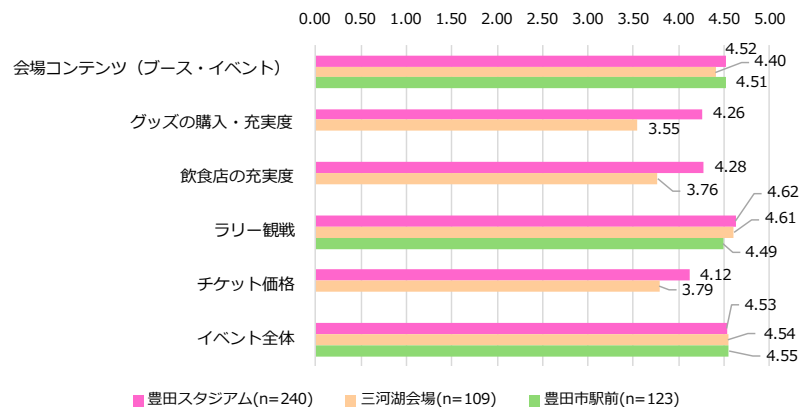


図 26 調査場所別満足度得点

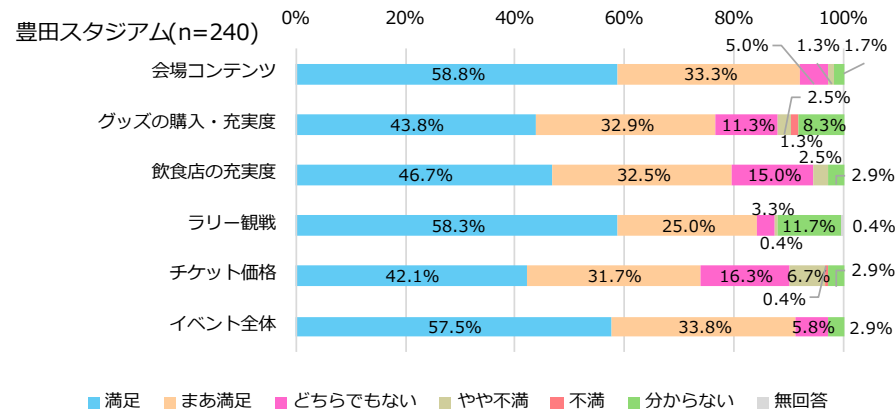


図 28 豊田スタジアムにおける満足度の割合

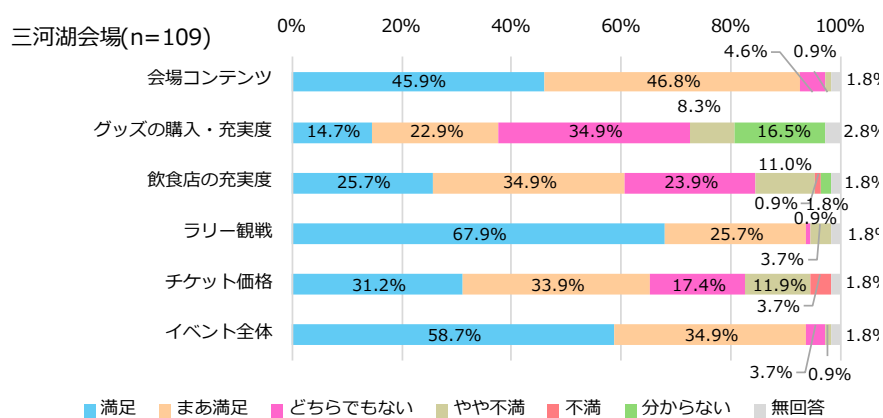


図 27 三河湖会場における満足度の割合

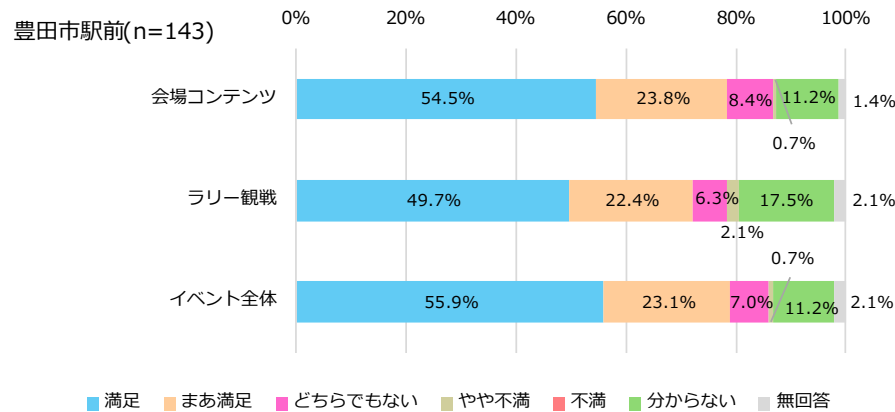


図 29 豊田市駅前における満足度の割合

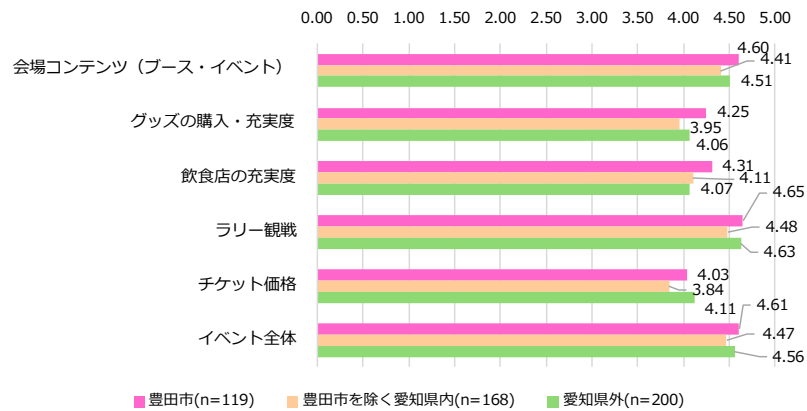


図 30 居住地別満足度得点

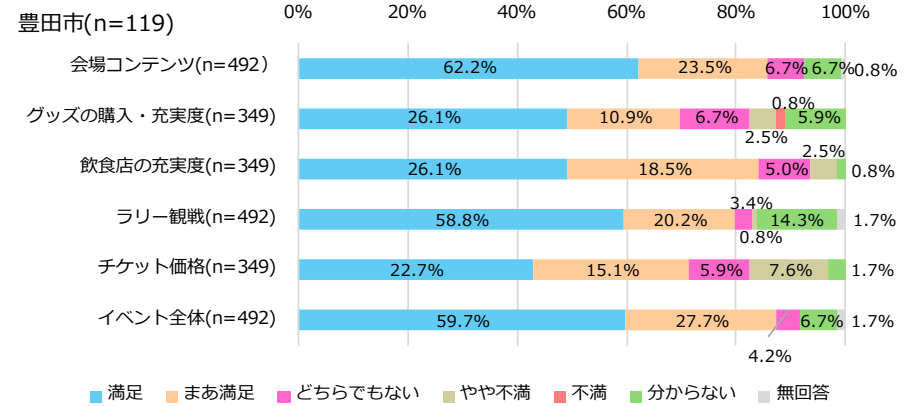


図 32 豊田市在住者の満足度の割合

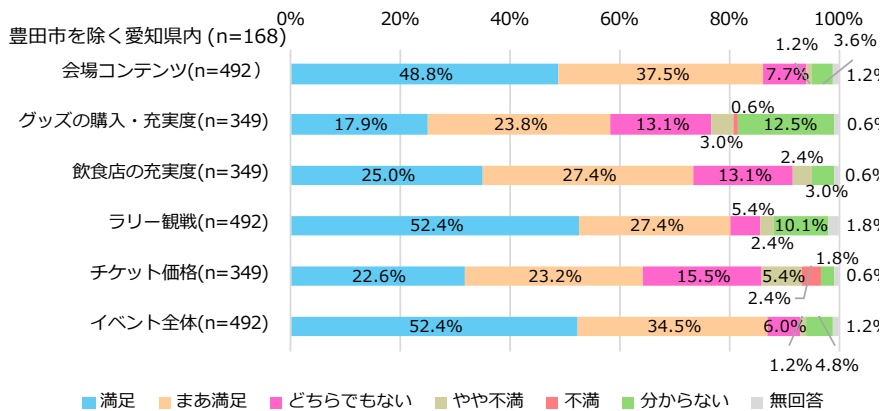


図 31 豊田市を除く愛知県内在住者の満足度の割合

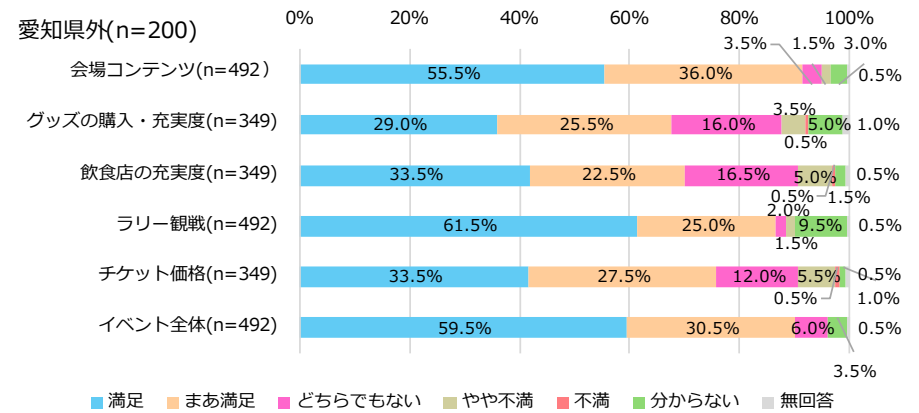


図 33 愛知県外在住者の満足度の割合

問 11 ラリー観戦で不満に思ったこと（自由回答）

177 件の回答が得られた。運営・案内に関する意見が 31 件と最も多く、次いで観戦環境に関する意見が 24 件、会場設備に関する意見が 21 件となっている。

各項目を調査場所別にみると、豊田スタジアムでは自動車や人の誘導の分かりにくさや物販の売り切れ対策に関する意見が多く挙がった。三河湖会場ではトイレの混雑、観戦エリアの近接化希望、飲食店・キッチンカー・コンビニの充実に関する意見が多く挙がった。豊田市駅前ではチケット価格・種類への意見、チケット購入システムへの不満、駐車場の数・位置・料金への不満が多く挙がった。

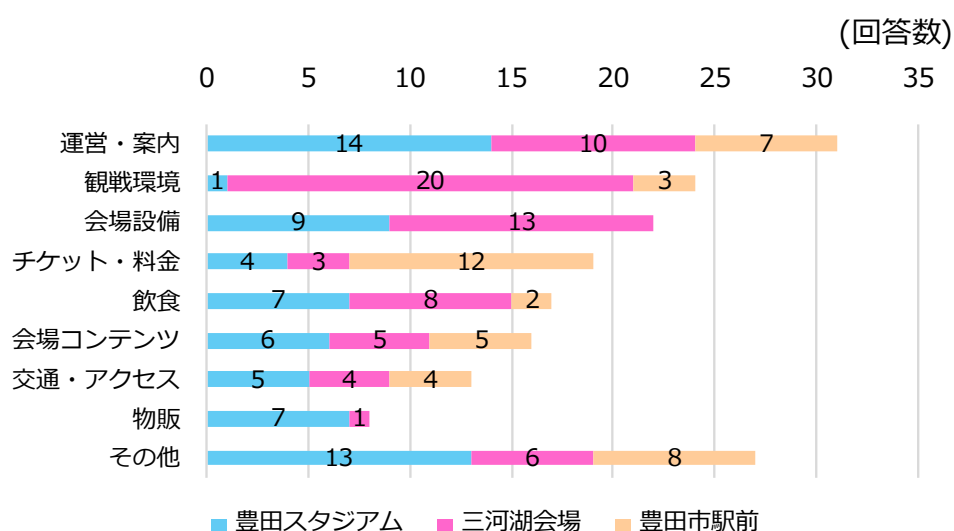


図 34 ラリー会場で不満に思ったこと

表 12 ラリー会場で不満に思ったこと

内容		全体	豊田 スタジアム	三河湖 会場	豊田市 駅前
運営・案内	自動車や人の誘導の分かりにくさ	9	6	3	
	開催時間帯	7	2	3	2
	スタッフの対応	3	3		
	イベントの情報提供の充実	3	2		1
	レースのリアルタイム情報の提供	3		1	2
	その他	6	1	3	1
観戦環境	観戦エリアの近接化希望	11		11	
	観戦エリアの場所取りについて	3		3	
	観戦エリアの拡大希望	2		2	
	その他	8	1	4	3
会場設備	トイレの混雑	12		12	
	休憩スペース・ベンチの拡充	5	5		
	入退場口不足・分かりにくさ	3	3		
	その他	2	1	1	
チケット・ 料金	チケット価格・種類	11	2	3	6
	購入システムへの不満	5	1		4
	チケットの入手困難さ	3	1		2
飲食	飲食店・キッチンカー・コンビニ の充実	9		7	2
	飲食物の種類	3	3		
	飲食物の価格	2	1	1	
	その他	3	3		
会場 コンテンツ	コンテンツの内容への要望	4	3		1
	レース間で時間をつぶせるコンテ ンツ・施設の充実	3		3	
	ブルーインパルス	2		1	1
	スタンプラリー	2			2
	その他	5	3	1	1
交通・ アクセス	駐車場の数・位置・料金への不満	6	2		4
	シャトルバスの利便性向上	6	2	4	
	その他	1	1		
物販	売り切れ対策	6	5	1	
	販売場所の拡大	2	2		
その他	気候	5	3	1	1
	開催継続希望	4	4		
	ホテルの予約・料金について	3	1	1	1
	PR強化	3	1	2	
	開催場所	3	1		2
	その他	9	3	2	4

【豊田市駅前のみ】

問5 次回のラリー選手権を有料で観戦することへの考え

「有料でも観戦したい」が39.9%と最も多く、次いで「内容による」が18.9%、「有料では観戦しない」が6.3%となっている。

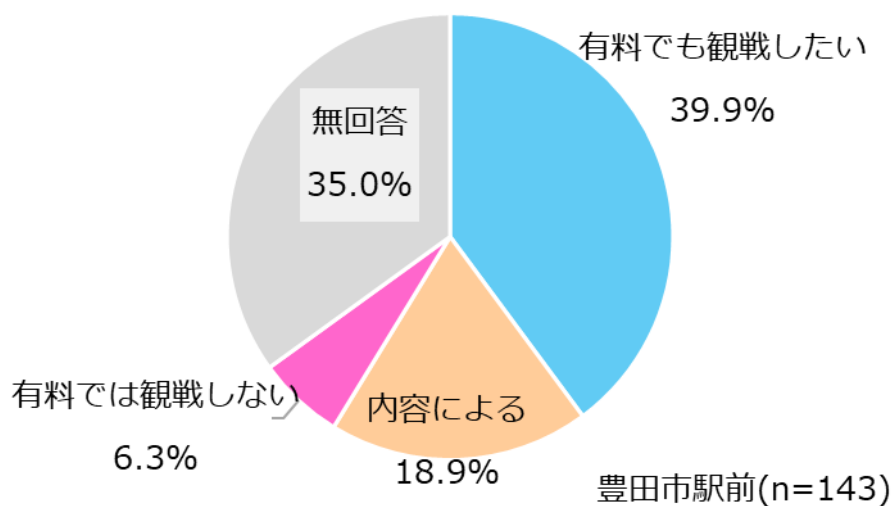


図 35 次回のラリー選手権を有料で観戦することへの考え

【豊田市駅前のみ】

問6 チケットの希望価格

「5,000円以上10,000円未満」で33.6%と最も多く、次いで「3,000円以上4,000円未満」が9.8%、「10,000円以上」が9.1%となっている。具体的な金額については、「5,000円」が31.5%と最も多く、平均希望額は5,950円となっている。また、希望金額具体的に回答しているわけではないが、チケット価格を「妥当」と感じる割合が4.2%であった。なお、カテゴリー1(特典付き指定席)、カテゴリー5(自由席)の価格がそれぞれ35,000円、5,000円であることや、カテゴリー1のチケットで受けられる特典について回答者に説明したうえで調査を実施した。

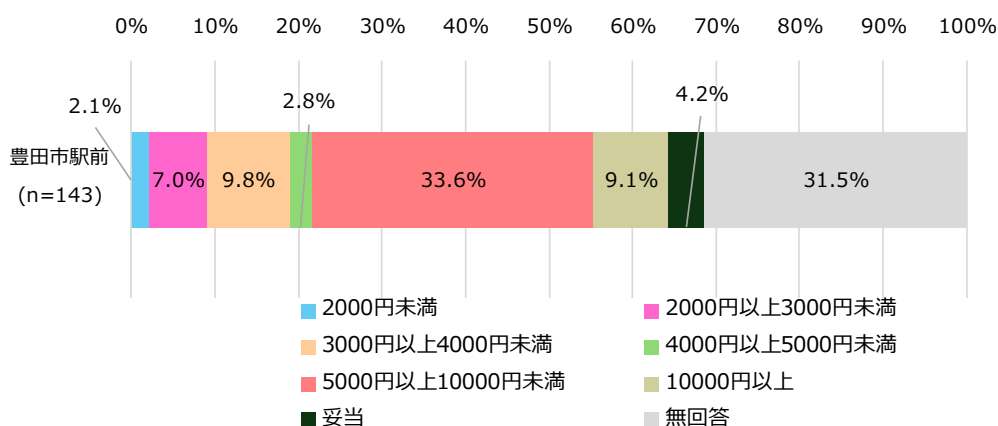


図 36 チケットの希望価格

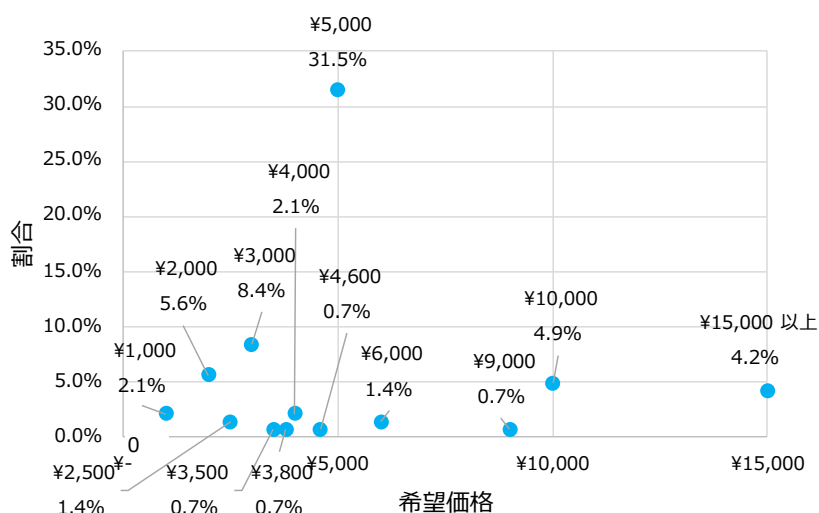


図 37 チケットの希望価格の分布

※「妥当」・「無回答」は図に載せていない。



問5の回答別(有料観戦への考え方別)にみると、「有料観戦でも観戦したい」、「内容による」、「有料では観戦しない」という回答の順に平均希望額が高い。

表 13 有料観戦に対する考え方別の平均希望価格

有料観戦に対する考え方(問5の回答)	平均希望価格
有料でも観戦したい	6,717 円
内容による	4,913 円
有料では観戦しない	2,500 円